

さいせいおたる



緩和ケアチーム

INDEX

- 02 副院長挨拶
- 03 さいせいニュース
- 04 小樽っ子サトシ君が聞く!
- 06 患者さまの声
- 07 地域連携病院の紹介／かかりつけ医
- 08 マイナンバーカードのご案内
- 09 通院支援アプリ「ウェルコネ」のご案内
- 10 外来担当医師一覧表(2023年4月)



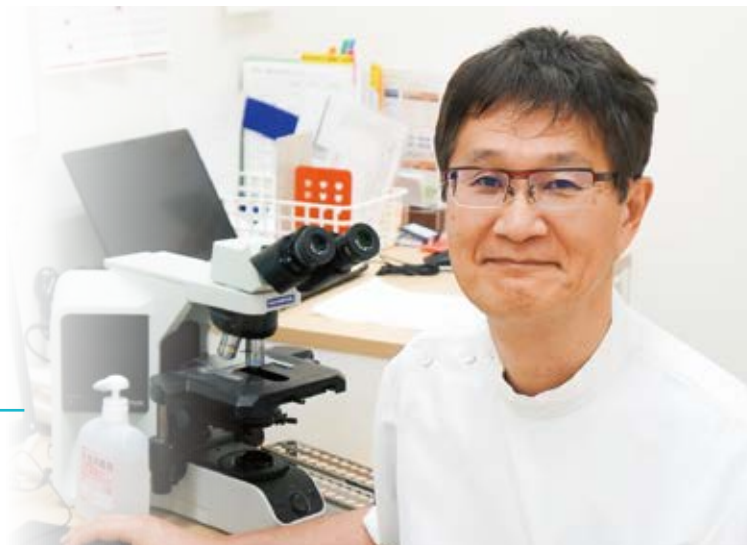
社会福祉法人 済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代)
FAX 0134-25-2888
URL <https://www.saiseikai-otaru.jp/>
発行 和田卓郎 発行日3月31日
編集 広報室(松尾覚志)



患者さんにとって より良い環境の中で 診療できるように

済生会小樽病院 副院長
堀田 浩貴



この度は北海道済生会小樽病院の広報誌であります“さいせいおたる”をお手に取っていただき感謝を申し上げます。

さて唐突ではありますが、皆さんは苦手なことはありませんでしょうか。私事ですが、子供のころからひとりで椅子に座らされて何かをされるのがとても苦手です。具体的には床屋さんと歯医者さんが今も苦手です。

小学生のころ、いわゆる虫歯ができてしまい、歯医者さんに通うことになりました。たぶん親の指名だと思うのですが、その先生はとっても怖い先生でした。いわゆる昭和の大先生で、ちょっとしたことですぐに怒られ、行くのが本当にいやでいやでたまりませんでした。緊張しながら口を大きく開けたまましていると、のどの奥につばがたくさん貯まってきます。だんだんと苦しくなってくるのですが、どこで飲み込んだらよいのか、今飲み込んだら怒られないかなど考えれば考えるほど、今でいうパニックのような状態となって悩んでしまいました(なお現在定期的に通っております小樽の歯科医院の先生はとてもやさしくありがたいです)。

そして床屋さんも同じです。還暦を過ぎた今でも椅子に座るときには複雑な気持ちになります。中盤の山場ともいべき顔そりの際には緊張のためかノドがヘラヘラとしてきて咳がでそうになります。実際に咳が出てしまい、作業を中断させてしまうこともあります。

なぜこのようになってしまったのかを考えてみました。すると幼稚園の頃に通っていた耳鼻科での出来事を思い出しました。生まれつき耳が弱いのか、風邪をひく度に中耳炎を繰り返していた私は、耳鼻科の診察の椅子に一人で座らせられて、“あっちを見てごらん”と言われるや否や鼓膜切開されることを何度も経験しました。切開の際の衝撃、号泣などが恐らく現在の私の苦手を形成したのではないかと考えております。

翻って現在の自分の診療はどうであるか考えてみました。私が専門の泌尿器科は、とても大事な臓器や部位を診察することが多いです。外陰部の診察など、患者さんによっては羞恥心を感じずる方も少なからずおられると思われます。診察自体その後の診断や治療にとっても重要で欠かせないものではありませんが、患者さんにとってより良い環境の中で診療が進められるようにスタッフ一同で、考えてみたいと思いました。そして私のようなトラウマを残すことのないよう良い医療を提供できるように努力を続ける所存です。

当院は大正13年7月に手宮で済生会小樽診療所として開設され、今年で99年目となります。また以前の梅ヶ枝町から現在の築港の地に移転して8月で10年となります。当院を受診した患者さんが“かかってよかった”と思っていただけるよう、職員一同精進したいと思います。

NEWS ①

QCサークル北海道支部 札幌大会で 審査員特別賞(3位)受賞^{!!}

令和5年1月20日 QCサークル北海道支部 札幌大会に3年ぶりに当院より参加いたしました。今回参加したチームは、昨年度院内のQC大会にて最優秀賞を受賞したリハビリテーション室 サークル名「モーニング リハビリ」 相馬彰斗が当院代表として参加いたしました。

例年であれば、現地にて発表するのですが、現在新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、当院はオンライン(ZOOM)での参加。今回の発表は2024年の回復期リハビリ完全包括化の可能性を見据えて、「リハビリの実績指数」の計算式に関するFIM項目に着目し、従来のリハビリとは異なる「時間」「場所」「方法」を業務改善した体制を構築し収益(出来高リハ算定)を下げない体制で、より効率的に「リハビリ実績指数」が向上できることに貢献しようと考えて活動した結果についての発表です。

発表する相馬さんは、ZOOMでの発表は初めてなのでうまくいくか心配していましたが、無事に発表し、審査員特別賞(3位)を受賞することができました。



NEWS ②

タブレット^{!!}を用いた 問診システムを導入いたしました



当院では問診記録の標準化及び業務効率化を目的に、紙の問診からタブレットを用いた問診へ変更することになりました。タブレットに入力いただいた情報は、当院の電子カルテに直接反映されることから、精度の高い問診を行うことが可能となり、待ち時間の短縮にも貢献できるものと考えております。

タブレットは大きな文字で表示されており、専門的な言葉も使用していないことからどなたでも簡単にご使用いただけます。

皆様には大変ご不便をおかけしますが何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

小樽っ子サトシ君が聞く！

緩和ケア^{／＼}って何だろう？

サトシ君は小樽市の手宮方面に住む野球少年です。ひろしおじさんが胃がんになって手術することになったよ。外科の先生だけでなく、緩和の先生も一緒にがん闘ってくれるんだって。緩和ケアって何だろう？

今日は緩和ケア内科の菊地先生に緩和ケアについて質問に来たよ。



サトシくん

先生、緩和ケアについて色々教えてください。

はい。なんでも聞いてください。



緩和ケア内科
菊地未紗子先生

Q1. 緩和ケアってなんですか？

がんや心不全などの生命を脅かすような病気になった時に体や気持ちの辛さを和らげるための医療やケアのことをいいます。病気そのものだけでなく、検査・治療のことで不安を抱えたり、日常生活やお金の負担も考えないといけません。緩和ケアはこういった困り事にも対応します。また、ご家族にとっても今までの生活が一変するような負担を強いられる場合があり、不安に思う家族も多くいます。患者さん本人だけでなく、家族もサポートするのが緩和ケアです。



Q2. 緩和ケアチームってなんですか？

緩和ケアチームは、がんの痛みなどのつらい症状や、不安などの精神的な苦痛を和らげ、患者さんとそのご家族がその人らしい生活を送れるようにお手伝いする専門チームです。当院の緩和ケアチームのメンバーは、内科医師、精神科医師、緩和ケア認定看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、理学療法士、放射線技師などの多職種から構成されています。それぞれの専門性を活かし、体や心のつらさだけでなく、生活の困り事も各職種の専門性を活かして対応させていただきます。患者さんやご家族の身体や気持ちの「つらさ」を緩和できるよう、主治医や担当看護師と協力しながらお手伝いさせていただきます。

Q3. 病気の相談は外科の先生が良いですか？ 緩和ケアの先生がよいですか？

どちらが良いということはなく、不安に思っていることは気軽に何でも相談してください。外科の主治医とも連携していますのでご安心ください。



Q4. ターミナルケアとの違いって？

緩和ケアは、がんと診断されたその瞬間から始まるのに対し、ターミナルケアはその字のごとくターミナル、すなわち人生の終着駅が見えた時からスタートするというのが大きな違いです。

ターミナルケアとは直訳すれば、「終末期医療」。治療方針を決める時に、患者さんはそう遠くない時期に死に至るだろうという時期が終末期であり、その時期に行われる医療・ケアをターミナルケアと呼びます。つまり、いかに苦痛なく最期を迎えるかという点に主眼を置いているのがターミナルケアであり、その点で「生き方」を考える緩和ケアとは大きく異なります。

Q5. 緩和ケアを受けるとどんな良いことがある？

がんの治療を受ける方の痛みや吐き気などの苦痛や心の病気に対する不安、生活や家族に対する悩みが緩和されます。また、苦しい、辛いと思われている気持ちの緩和だけでなく、日常生活での辛さや不安も多職種のスタッフが理解・共有し、その苦痛や不安を和らげるようにサポートします。がんの治療を受ける方だけでなく、ご家族の不安や心配事などの心のつらさの緩和も緩和ケアチームがお手伝いします。

また、緩和ケアを受けると、緩和ケアを受けなかった人より長生きするといった研究報告もあります。

Q6. おばちゃんも元気がないけど、どうしたらよいですか？

がんになると、家族も大きなショックを受けます。家族は、「本人はもっとつらいのだから」と気持ちを抑えてしまうことも少なくありません。その一方で、日常生活も維持していく必要があります。そのため、家族も心のつらさをはじめとしたさまざまな負担を抱えることから、「第二の患者」といわれることもあります。緩和ケアは患者本人だけでなく、家族に対しても行われ、さまざまな医療者がチームを組んで支援してくれます。家族が、担当の医師や看護師などに自分のつらさや困りごとを相談しても構いません。家族が自分自身の気持ちや体をいたわり、生活を大切にすることは、ご本人を支えることにもつながります。困難な状況で周囲の力を借りることは大切です。

また、当院では、大切な家族との死別経験から生じるお気持ちのつらさを抱えて生活をされている方を対象に診察も行っております。緩和ケアに携わる精神科専門医がお気持ちをおうかがいしながら、お手伝いを行っています。お気軽にご相談してください。



Q7. 緩和ケアはこの病院でも受けられますか？

「緩和ケア」は治療中の病院でも、緩和ケア病棟でも、ご自宅でも受けられます。がん診療連携拠点病院等は全国に436施設、緩和ケア病棟がある施設は、全国に399施設あります。また、当院のようにがん診療連携拠点病院ではないものの、緩和ケアチームがあり緩和ケアが受けられる病院もあります。緩和ケアが必要になったら、まず主治医や緩和ケアチームのスタッフに相談してください。

今、日本人の二人に一人が、がんになる時代です。

あなた自身のために、そしてご家族のために「緩和ケア」を覚えていてください。



菊地先生、今日はありがとうございました。
またひとつ賢くなりました。

また何か気になることがあったら、
いつでも聞きに来て良いですよ。





患者さまの声



《ご意見・お叱りの声》

※患者さまからのご意見やご要望を、お寄せいただくために『ご意見箱』を設置しております。病院が少しでも利用しやすくなるように取り組んでおりますのでお気づきの点が御座いましたら何なりとお知らせください。

私の入院している部屋には歩行器が1台しかなく、複数の人数で共用です。患者にとっては非常に不便を感じます。各部屋で必要数をそろえて下さい。

ご不便をおかけして申し訳ありません。歩行器の使用状況や不足数の調査を行い、早急に改善できるよう検討しております。貴重なご意見いただき、ありがとうございました。(事務部)

若い人ほどひどい。私達は部下ではない。お金を払ってみてもらっ立場である。もう少しやさしい物言いがないものでしょうか。上から目線の物言いはやめていただきたい。

この度は不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。患者さんのお気持ちに寄り添った対応ができるようにクラーク・看護師で話しあい接遇向上に努めて参ります。貴重なご意見ありがとうございました。(看護部)

《お褒めの言葉》

- ①母が入院した当日、担当看護師の〇〇さんの対応が、とても丁寧でさわやかでした。この先3ヶ月間、入院生活を快適に過ごせそうなのでとても安心しました。
- ②同じ日に対応してくれた相談員の△△さんもとても人柄が良く、安心していろいろな事を相談できそうです。
- ③不要な入院セットの中止を相談した時には、お二人(〇〇さん△△さん)の他にも、1階事務の□□さんにも丁寧に対応していただき、無駄な出費を抑えることができました。
- ④5B病棟のスタッフのみなさん、とても明るく活気がありました。にぎやかな雰囲気が大好きな母も、3か月間リハビリに専念して、また以前と同じように自宅での生活を楽しめるようになることを期待できそうです。

この度は、職員の対応についてお褒めの言葉をいただきありがとうございました。各職種のスタッフの対応により、患者さまやご家族の入院生活への期待や安心感へと繋がりましたこと、大変嬉しく私共の励みとなっております。退院時にも同じ気持ちでこの病院に来て良かったと感じてもらえますよう、今後も多職種で協力し合い、リハビリテーションに専念できる環境づくりを目指し、より一層努力して参りたいと思います。(看護部)

入院中の母への荷物を届ける時間がいつも5時ぎりぎりになってしましますが、警備室の方々も受付の方々もイヤな顔ひとつせず、とてもいいいに対応してくれます。とてもうれしいです。

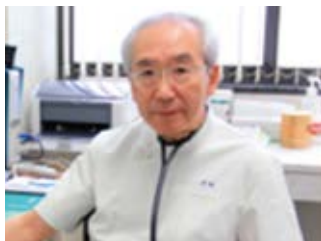
この度は、受付における荷物受渡対応に関して、お褒めの言葉をいただきありがとうございます。昨今の新型コロナウイルス感染症対策のため、面会及び荷物受渡について制限させて頂いており、ご不便をお掛けしております。今後も、お褒めの言葉を励みに感染症対策に取り組んで参りますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。(看護部)



たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました!!
今後とも、当院をよろしくお願いいたします。

きずな 地域連携病院の絆

～安心の地域医療サービスをめざして～



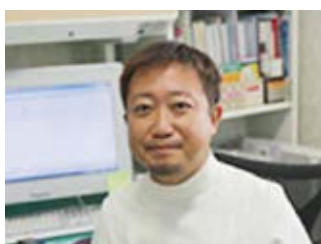
住吉町

〔内科・外科・人工透析・検査・手術〕

医療法人 うのクリニック

理事長 宇野 弘昌（うの ひろまさ）先生

院長 宇野 元博（うの もとひろ）先生



透析医療を軸に、スタッフ一同心をひとつにして患者様の人格を尊び、やさしい心で接する診療に全力を尽くします

当院は主に透析療法（血液透析・腹膜透析）を行っている透析専門病院です。一般外来診療もっており、現代の医療では、様々な診療科に細分化されていますが、当院としては、内科・外科など診療科を問わずそれぞれ患者様の状態評価を行い安心して生活が出来るようサポートすることが、かかりつけ医の役割と考えています。また、専門科への診察が必要と判断される場合は、速やかに地域機関病院への紹介を行っています。

また、透析シャント外来として、定期的に透析シャントの評価を行い、内シャント手術・人工血管手術・PTA（経皮的血管形成術）等を行っております。腎不全外来では、早期腎不全からの血圧管理、薬剤管理、食事管理を徹底し、適切なタイミングでの透析導入を行い、明るい透析生活を送れるように個人の生活の質を重視し、患者様の声を常に意識し、しっかりと向き合って診療を行っていくことに精進します。

小樽市住吉町7-5
TEL 0134-33-6586

〔外来受付時間〕

月・水・金 10:00～12:00/
14:00～17:00
火・土 10:00～12:00

〔休診日〕

木曜日・日曜日
火曜日午後・土曜日午後

〔透析受付時間〕

月・水・金 9:00～21:00
火・土 9:00～14:00

〔JR／中央バス〕

「南小樽」より徒歩5分



「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは？

病気やけがなどの通院治療はもちろん、日頃の健康管理を行っていただく、地域の身近なお医者さんのことです。気になることがあったら、まず「かかりつけ医」に相談しましょう。専門的な治療や検査、入院などが必要となった場合は適切な医療機関を紹介し、病院の架け橋となってくれます。



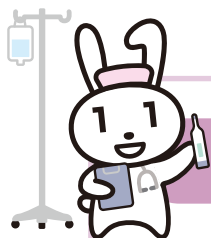
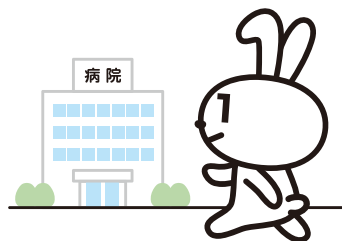
かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、病気やお住まいの地域に合わせてご紹介いたします。お気軽にご相談ください。



かんたん！時短！とっても便利！

マイナンバーカード^が 保険証としてご利用できます！

2023年2月よりマイナンバーカードを利用した「オンライン資格確認システム」を当院で運用を開始しました。当院に設置された「顔認証付きカードリーダー」にマイナンバーカードをセットし、カメラによる顔認証又は暗証番号入力によって本人確認を行うことにより、以下の情報が確認できます。



オンライン資格確認システムでわかること

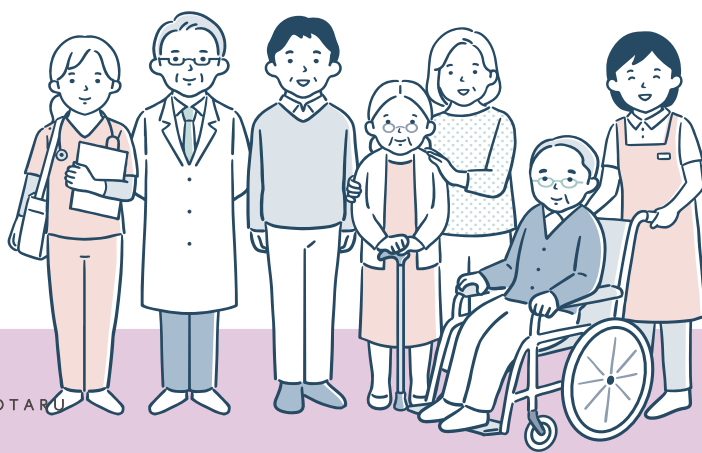
- 最新の保険資格情報・高額療養費制度を利用する方の
限度額区分
- 薬剤情報・特定健診等の検査情報も同意することにより
確認ができます。



当院では、**1階新患窓口・自動再来機**に設置し、
オンライン資格確認を行います。



マイナンバーカードをお持ちで健康保険証利用手続きがお済みでない方も、「顔認証付きカードリーダー」で手続きが可能です。簡単で、窓口のお時間も短くできるマイナンバーカードのご利用をお願いいたします。



窓口のお時間も短縮する
**簡単で便利な
マイナンバーカード**を
ぜひご活用ください。

＼4月下旬からサービス開始予定／



ウェルコネ

通院支援アプリ 「ウェルコネ」のご案内

ウェルコネは患者さんのスマホと病院のシステムを連携し、通院から日々の健康管理までをサポートするスマホアプリです。当院では4月下旬にサービス開始予定です。



当院の利用可能機能

オンライン決済(後払い会計) **有料機能**

アプリにクレジットカードを登録しておけば、当日の20時過ぎに診療費が引き落とされるので、診察終了後すぐに帰宅できます。※会計1回につき165円(税込)のサービス利用料がかかります。

後払い会計利用料無料キャンペーン

当院でのサービス開始から半年間、後払い会計の利用料が無料になるキャンペーンを実施いたします。期間中は無料で何度でもご利用いただけますので、この機会にぜひ当機能をご活用ください。

医療情報閲覧・共有 **無料機能**

検体検査結果や処方情報を閲覧できます。家族などのアプリ利用者同士でデータを共有することも可能です。当院では検査から90日経過した検査結果が連携されます。※検査画像閲覧はできません。

処方箋情報送信 **無料機能**

処方箋の写真を撮影して、アプリから薬局に送信することができます。早めに調剤を開始してもらえるので、お薬を受け取るまでの時間が短縮できます。

受診予約確認 **無料機能**

当院の予約情報が自動で反映され、一覧できます。予約日の事前通知も届きます。

ご利用までのお手続き

ウェルコネをご利用いただくための各種手続きはアプリ上で完結することができます。来院前にアプリのインストールとご自宅で手続きを済ませていただくと、来院当日からご利用可能です。※本人確認に最大数日お時間がかかることがあり、アプリインストール後直ぐにご利用いただけない場合がございます。

アカウント作成 / 本人確認

アプリ利用のための本人確認を行います。基本情報の入力を行い、アプリ内で本人確認申請を行ってください。
【本人確認書類】

運転免許証 / マイナンバーカード / 在留カード

診察券登録

診察券を登録します。当院の診察券をご用意ください。

クレジットカード登録(任意)

クレジットカードを登録することで、後払い会計をご利用いただけます。

サービス開始日(4月下旬)より院内にてアプリサポートブースを運営します。アプリの登録方法、使い方をサポートいたします。お気軽にお立ち寄りください!

運営場所…1階 総合受付横

運営時間…平日 9:00-15:00

お問い合わせ窓口
プラスメディサポートデスク



0120-120-075

9:00-18:00
年末年始を除く



support@plus-medi-corp.com

外来担当医師一覧表(2023年4月)

●受付時間/午前8:50～11:30 午後12:40～16:00

診療科		月	火	水	木	金
内科・ 消化器内科	午前	舩谷治郎 明石浩史	水越常德 安丸卓磨	宮地敏樹 水越常德	宮地敏樹 明石浩史	舩谷治郎 明石浩史 石上啓介
	午後	志谷真啓 水越常德	宮地敏樹 内科医師	本谷雅代 内科医師	舩谷治郎 内科医師	水越常德 安丸卓磨
循環器内科	午前		高田美喜生 村上 直人	國分宣明	高田美喜生	中田 圭
	午後					高田美喜生
脳神経内科	午前	林 貴士	松谷 学	藤倉 舞	脳神経内科 医師	松谷 学 山本彬広
	午後	藤倉 舞		林 貴士		
緩和ケア内科 ※完全予約制	午前	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子
	午後	菊地未紗子 (第1・3・5)		菊地未紗子		菊地未紗子
外科・消化器外科	午前	木村雅美	田山 誠	木村雅美	片山知也	外科医師
乳腺外科 ※完全予約制	午後				島 宏彰 (第3)	
整形外科	午前	和田卓郎 濱田修人 高橋克典 石松愛実	織田 崇 高橋克典 石松愛実 (第1・3・5)	織田 崇 濱田修人 石松愛実 (第2・4) 清水淳也	近藤真章 和田卓郎 高橋克典 石松愛実 池田康利	織田 崇 濱田修人 札幌医大医師
	午後 ※予約・ 紹介患者	近藤真章	廣瀬聡明 (第2・4)	織田 崇 (第1・2・4・5)	池田康利	濱田修人 (第2・4) 札幌医大医師 (第3)
リハビリ テーション科	午前					
	午後				石合純夫 (第1)	
泌尿器科	午前	堀田浩貴	安達秀樹 紺田州人	堀田浩貴	堀田浩貴	安達秀樹 紺田州人
	午後					

